

2025年3月10日

各位

会社名 株式会社アンサーホールディングス
(コード：2994 TOKYO PRO Market)

代表者名 代表取締役社長 三谷 俊介
問合せ先 常務取締役総務部長 前田 啓美
(電話番号 093-953-9927)

U R L <https://answerholdings.co.jp/>

**株式会社リログroupとの資本業務提携契約の締結、
並びにその他の関係会社の異動に関するお知らせ**

株式会社アンサーホールディングス（本社：北九州市小倉北区、代表取締役 三谷俊介、以下「当社」といいます。）は、本日開催の臨時取締役会において、株式会社リログroup（本社：東京都新宿区、代表取締役 中村謙一、以下「リログroup」といいます。）との間に、資本業務提携契約（以下、「本資本業務提携契約」といい、本資本業務提携契約に基づく資本業務提携を「本資本業務提携」といいます。）を締結することを決議し、同日付で締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

併せて、本資本業務提携の実施に伴い、その他の関係会社の異動が見込まれますので、併せてお知らせいたします。

記

1. 本資本業務提携の理由

当社グループは、「総合不動産業」として、売買再販事業、賃貸管理事業、リフォーム事業を通じ、不動産に関する提案から開発、保守管理までを一気通貫で提供する不動産事業を行っております。

また、当社グループは、「街を創る 人を創る お客様の望む答え<ANSWER>を提供する」を企業スローガンとして不動産業界の首位グループとなるべく、都市圏から九州圏内をはじめとした地方への移住促進、また海外からの居住希望者の入居先あっせんなどの取り組みを推進しております。

一方、リログroupは「世界規模で展開する生活総合支援サービス産業の創出」「グローバル・リロケーションカンパニーNo. 1」というビジョンを掲げており、「不動産賃貸管理事業」においても50社以上がリログroupに参画するなどしております。なお、福岡県内では、株式会社ルーム及び株式会社駅前不動産ホールディングス、株式会社不動産のアスティーらがリログroupの一員として、事業展開するなどしているとのことです。

当社グループは、借上社宅管理事業、賃貸管理事業で豊富な顧客層を有するリログroupと、本資本業務提携を通じ連携することで、両社協業によるシナジーを発揮し、事業収益の拡大、企業価値向上に資するものとの考えに至り、本資本業務提携契約を締結することで合意いたしました。

2. 本資本業務提携の内容等

(1) 業務提携の内容

当社グループ及びリログroupは、以下に掲げる事項に関し、業務提携を行います。

- ① 両社間で、不動産賃貸仲介・管理、売買仲介事業における人材交流による相互の業務連携や業務効率化の実現による顧客満足度の更なる向上に向けた協業
- ② その他、両社のグループ会社における不動産及び生活関連サービス分野での協業

(2) 資本提携の内容

リログroupは、当社との間で本資本業務提携契約を締結・確認した後に、主要株主である三谷氏との間で、本日付で株式譲渡契約を締結し、同契約に基づき、2025年3月12日付で三谷氏が保有する当社普通株式合計685,000株のうち、140,000株（2024年9月30日時点の総株主の議決権数7,000個に対する議決権割合20.00%）を取得する予定です。

(3) 提携の相手方の概要

リログroupの概要

① 名称	株式会社リログroup
② 所在地	東京都新宿区新宿四丁目3番23号
③ 代表社の役職・氏名	代表取締役 CEO 中村 謙一
④ 事業の内容	<ul style="list-style-type: none">・ 国内・海外リロケーション事業・ 転貸による借上げ社宅の管理代行事業・ 福利厚生およびCRMアウトソーシング事業・ 不動産賃貸管理事業・ その他事業（リポート、保険など）
⑤ 資本金	2,667百万円
⑥ 設立年月日	1967年3月15日
⑦ 大株主及び持株比率 (2024年3月31日現在)	有限会社ササダ・ファンド 22.9% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 11.6% 株式会社日本カストディ銀行(信託口) 7.9% 光通信株式会社 2.8% BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC) (常任代理人 株式会社三菱UFJ銀行) 2.2% リログroup従業員持株会 1.7% 野村証券株式会社 1.3% TAIKI SASADA (常任代理人 みずほ証券株式会社) 1.3% 佐々田有樹 1.3% NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE FIDELITY FUNDS (常任代理人 香港上海銀行東京支店) 1.2%

⑧ 当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	当社と当該会社との間には、営業上の取引はありません。	
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。	
⑨ 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態〔IFRS〕			
決算期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
資本合計	55,142百万円	69,819百万円	40,350百万円
資産合計	301,599百万円	322,691百万円	290,165百万円
売上収益	113,145百万円	123,698百万円	132,580百万円
営業利益	20,524百万円	22,747百万円	27,611百万円
親会社の所有者に帰属する当期利益又は損失(△)	15,644百万円	20,887百万円	△27,807百万円
1株当たり当期利益又は損失(△)	102円79銭	136円62銭	△181円93銭
1株当たり配当金	29円00銭	33円00銭	37円00銭

(4) 本資本業務提携の日程

臨時取締役会決議日	2025年3月10日
本資本業務提携契約の締結日	2025年3月10日
本資本業務提携の開始日	2025年3月12日(予定)

(5) 今後の見通し

本資本業務提携が当社の当期業績に与える影響は現在精査中ではありますが、中長期的には当社グループの企業価値向上に資するものと考えております。今後、適時開示の必要性が生じた場合には速やかに開示いたします。

3. その他の関係会社の異動(予定)

(1) 異動が生じる経緯

当社主要株主である三谷氏とリログループとの間における2025年3月10日付の株式譲渡契約に基づき、三谷氏が保有する当社普通株式685,000株のうち、140,000株(2024年9月30日時点の総株主の議決権数7,000個に対する議決権割合20.00%)につき、同契約に基づいて2025年3月12日付で株式譲渡を完了し、これにより三谷氏の現在における保有株式数は545,000株(2024年12月31日現在の総株主の議決権数7,000個に対する議決権割合77.86%)となる予定です。

これにより、リログループは当社その他の関係会社となる見込みです。

(2) 異動する予定のその他の関係会社の概要

上記「2. 本資本業務提携の内容等」の「(3) 提携の相手方の概要」をご参照ください。

(3) 異動前後における当該株主の所有する議決権数（所有株式数）及び総株主の議決権の数に対する割合

I 三谷 俊介

	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権の 数に対する割合	大株主順位
異 動 前 (2024年9月30日現在)	6,850 個 (685,000 株)	97.86%	第1位
異 動 後 (2025年3月12日予定)	5,450 個 (545,000 株)	77.86%	第1位

II 株式会社リロググループ

	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権の 数に対する割合	大株主順位
異 動 前 (2024年9月30日現在)	—	—	—
異 動 後 (2025年3月12日予定)	1,400 個 (140,000 株)	20.00%	第2位

(注) 1 総株主の議決権数の数に対する割合は、2024年9月30日時点の議決権の数（7,000 個）を分母として算出し、小数点以下第三位を四捨五入しております。

2 大株主順位は、2024年9月30日時点の株主名簿を基準に推定したものです。

(4) 異動年月日

2025年3月12日（予定）

(5) 今後の見通し

上記「2. 本資本業務提携の内容等」の「(5) 今後の見通し」をご参照ください。

以上